

San-iku 通信

社会福祉法人賛育会の広報誌「さんいくつうしん」

TAKE FREE



REPORT

Vol. **26**
2020 SPRING
& SUMMER

特集 賛育会の新型コロナウイルス対策レポート

2020年度方針について
豊野事業所・復興への道

賛育会理事長:小堀 洋志





特集
REPORT

賛育会の新型コロナウイルス対策レポート ひとつになって、全力で立ち向かう。

賛育会は常設の感染対策委員会に加え、さらに危機管理委員会を設置。感染症制御専門の医師と看護師を中心に、賛育会全体で統一の対応基準を設けました。地域の皆さんの安心のために賛育会は一丸となり新型コロナと全力で立ち向かっています。

賛育会 病院

妊婦さんもお子さんも安心して受診できるように…

2月にはICT(感染症対策チーム)を中心に、新型コロナウイルス対策会議を毎週開催して、対応を強化。外来入り口に職員が立ち、来院者の手指消毒を徹底するなどの取り組みを迅速に実施しました。また、東京都地域周産期母子医療センターとしてNICU(新生児集中治療室)を有している賛育会病院では、妊婦と子どもを守ることを最優先に、感染予防対策の取り組みを進めてまいりました。その上で、5月からは発熱患者に対応できる病棟も開設。妊婦の方はもちろん、地域の皆さんが安心して来院していただける体制を整えました。

地域の皆さんから「かかりつけ病院で診察し続けてもらえて安心!」という嬉しい声もいただいています。

オンライン面会で家族とのつながりを大切に

3月以降面会制限を設けた施設では、オンラインによる面会の取り組みが次々に行われました。東海清風園では、テレビ会議システムを利用して「オンライン面会」を4月中旬から開始し、多くのご家族が利用されました。3か月ぶりにオンラインでご家族と再会したご利用者は「あんた年とったね!」と、画面越しでお互いが大笑いするというほのぼのとしたシーンも見られました。

面会制限は今後徐々に緩和される予定ですが、私たち賛育会は遠方のご家族とご利用者を繋ぐ方法として今後もオンラインを活用していきたいと考えています。

高齢者 施設

保育

感染対策の徹底と、のびのび保育の継続

江東区内全ての認可保育園の臨時休業に伴い、5月末までの約1か月半は特別に必要な園児のみの特別保育の実施となりました。特別保育期間中は手指消毒の徹底や保育士の勤務を2グループに分けるなどの対策を行いました。6月1日以降も様々な制限がある中、体を動かしたり、子どもたちが楽しみにしている朝の会と帰りの会のお当番制を継続したりと、ストレスを感じることなくのびのび過ごすことができるよう努めています。引き続き感染対策を行いながら、できる限り「今まで」と変わらない保育を心掛けていきます。

2020年度方針について

社会福祉法人 賛育会
理事長 小堀 洋志

賛育会年間聖句「その賜物を生かして互いに仕えなさい。」
(ペトロの手紙一 4章10節)



昨年10月の台風19号により、賛育会豊野事業所は大きな被害を受けましたが、皆様のご協力とお支えにより、昨年末から一部事業を再開し、今秋には予定している全事業を再開いたします。ボランティアとして駆け付けてくださった方々、尊い寄付を捧げてくださった方々に心から感謝申し上げます。さて、2020年度の賛育会は4つの経営方針に従って進みます。

1. 豊野事業所の復興

被災後すぐに「復興の旗印」を掲げ、地域の被災者支援活動も継続し、地域とともに賛育会職員が一丸となって復興を目指します。

2. 賛育会病院移転・新築計画の策定

豊野事業所復興への投資より、賛育会病院移転・新築計画は見直しが必要となりました。今年度中に賛育会病院のあるべき姿と実行可能な移転計画を定めます。

3. 中期3か年計画の策定

少子高齢化社会の中で、人材確保と育成に注力しながら2021年からの中期3か年計画を策定します。

4. 経営体制強化と現行事業の継続・拡大

医療・高齢者福祉・保育のニーズを取り入れ、更なるサービスの向上と安定した経営を目指します。

新型コロナウイルスは賛育会の経営にも大きな影響を与えています。ウイルスと共存しながら、将来を見据えたあるべき姿を構築していきます。引き続き皆様のお支えを賜りますよう、お願い申し上げます。

一豊野事業所・復興への道一

歩み続けます、この地と共に復興するために。



まちの縁側
ぬくぬく亭

一緒に
被災した
桜の開花



昨年10月、台風19号で被災した賛育会豊野事業所は、復興への歩みを一步一步進めています。復興へのご支援をいただいた多くの方々に厚く御礼申し上げます。

施設の復旧工事が進む中、一緒に被災した事業所前のゆたかの公園の桜は、一足先に復興の花を咲かせてくれました。2020年秋に全体工事完了の予定ですが、この桜に負けないよう、私たちも昨年末から徐々に事業を再開。6月8日には「介護医療院とよの」のご利用者の受け入れが再開しました。しかし、グループホームは現状復帰による事業

再開が叶わず、断念するという苦渋の決断となりました。

復旧活動と同時に地域復興支援として、被災者宅の清掃・片付活動、配食活動、地域コミュニティの場「まちの縁側ぬくぬく亭」の運営を他団体の皆さんと協働で行っています。ぬくぬく亭では被災地域の用水路の清掃や皆さんの「ほっと一息つける場所」として、おやき作りなどのワークショップも行っています。

この地と私たちが共に復興するその日まで、多くの方々と助け合って力強く進んでいきます。

～豊野事業所～

復興への多くの寄付に、 厚く感謝申し上げます。

2019年10月の台風19号による千曲川氾濫に伴い、被災した豊野事業所の復興支援募金活動を11月より推進してまいりました。利用者、関係団体・企業、教会、一般の方々、職員をはじめ幅広い皆様のご協力により、2020年3月31日までに55,696,552円の寄付を募ることができました。

東京YMCAでは、チャリティコンサートを1月24日に日本基督教団霊南坂教会にて開催していただき、844,440円もの寄付をいただきました。賛育会は東京大学YMCA有志によって設立されたことから、今日まで多くのYMCAの皆様にご活動をサポートして

いただいています。また、水没した車両の整備への充当を目的として2月よりスタートをしたクラウドファンディングでは、車両1台の目標金額の100万円を超える1,354,000円の寄付が寄せられました。クラウドファンディングでは115名の方々、全体では908の個人及び団体の方々よりご支援いただきました。皆様からのご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響下では、多くの場面で広く支援が必要とされております。その中におきまして、豊野事業所の今後の復旧・復興には困難も予測されますが、引き続き皆様のお支えを賜りますよう、お願い申し上げます。



INFORMATION

表紙写真のご紹介

～賛育会フォトコンテスト2019

賛育会では、ご利用者等のみなさんのハートフルな日常をテーマにしたフォトコンテストを毎年開催しています。表紙写真は、「賛育会ハートフル賞」で栄えある金賞を受賞した清風園・笹島陽子さんの「楽しい嬉しい美味しい」という作品。微笑ましい姿に心が温くなる作品です。また、賛育会のメディアで使用された写真を審査員が審査する「賛育会ピューリッツァー賞」、「審査員特別賞」も紹介させていただきます。

賛育会の職員は、日々温かい交流をご利用者や患者の方々、園児たちと重ねています。

ハートフル部門



金賞 楽しい嬉しい美味しい
笹島陽子さん(清風園)



銀賞 足の痛みも忘れて節りに夢中
大石真央さん(相良清風園)



審査員特別賞
銅賞 お帰りなさい！/ 飲びの日 豊野
小泉美壽さん(法人事務局)

賛育会ピューリッツァー賞



掲載紙: 機関紙「笑門」2019年5月号
東海清風園 池新田サービスセンター
撮影者: 山崎拓哉さん(池新田サービスセンター)

主要人事

《施設長等人事》

《退職》

2020年3月31日付

東京清風園 施設長 植竹 香苗 依願退職

東海清風園 施設長 兼 東海診療所 事務長 繁田 正人 定年退職

《異動》

2020年3月31日付

賛育会病院経営改革室長 兼 法人事務局法人100周年記念事業
担当部長 遠矢 充宏 法人事務局法人100周年記念事業担当
部長を解く

2020年4月1日付

たちばなホーム 施設長 赤荻 佐和 東京清風園 施設長とする
相良清風園 施設長 山本 雅美 東海清風園 施設長 兼 東海診療
所事務長とする

賛育会病院経営改革室長 遠矢 充宏 法人事務局賛育会病院
担当部長兼務とする

《任用》

2020年4月1日付

法人事務局付課長 松村 隆 たちばなホーム 施設長とする

法人事務局 総務課長 小林 正和 相良清風園 施設長とする

編集後記

長い間お休みをいただき、復帰後の初仕事がSan-iku通信発行でした。記事を組みながら自分自身とも重ねて思ったことは、「普通の生活」のありがたみでした。今は何気ない日常が楽しいです。皆様にも幸あれ！(M.Y.)

San-iku 通信

社会福祉法人賛育会の広報誌「さんいくつうしん」

San-iku通信 Vol.26 2020年 春・夏合併号

編集: 賛育会法人事務局

発行人: 中村 基信

発行所: 社会福祉法人 賛育会

印刷: (有)エースプリント (20200727-7000)

社会福祉法人 賛育会

〒130-0012 東京都墨田区太平3-17-8

URL <https://www.san-ikukai.or.jp/>

お問い合わせ

TEL: 03-3622-7614



社会福祉法人
賛育会